

教育学部の教育目的

人間と教育に関する深い理解と、科学・芸術・文化に関する専門的知識にもとづき、教育実践力を高めることで、次代を担う子どもたちの成長と発達を支援していくことのできる高度な資質・能力をもった教員の養成を目的とする。(和歌山大学教育学部規則第1条の2)

教育学部 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

【求める学生像】

教育学部では、卒業後に学校教員への就職を志望する、次の各要素を備えた人物を求める。

1. 知識・技能
 - ・これまでの学びを通して大学入学後の専門的知識を学ぶための基礎となる知識・技能を有する人
2. 思考力・判断力・表現力
 - ・課題解決に主体的に取り組むための基礎となる思考力・判断力・表現力を有する人
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
 - ・多様で広い知的関心を持ち、他者と関わって学ぼうとする意欲や態度を有する人
 - ・身につけた知識や技能を活用し、課題解決に取り組む意欲や態度を有する人

【入学後の期待】

入学時に求められる知識・技能、能力、態度をもとに、生涯にわたって「地域とともに学びの未来を拓く教師」として必要な基盤を獲得することを期待する。

【入学者選抜の基本方針】

学校推薦型選抜では、学校教育に興味を持ち、教職を目指す者として出身学校長より推薦を受けた者のうち、知識・技能については大学入学共通テストにより、また、思考力・判断力・表現力及び主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度については面接並びに出願書類により総合的に評価し、入学者を選抜する。

令和6年度 和歌山大学教育学部学校推薦型選抜 学生募集要項

教育学部においては学校教育教員養成課程募集人員の一部について、学校長からの推薦に基づき、大学入学共通テスト、面接および調査書等を資料として判定する学校推薦型選抜を実施します。

1 募集人員

募集区分		募集人数
学校教育教員養成課程	学校教育コース	25名
	支援教育コース	5名

2 出願資格

課程等	出願資格
学校教育教員養成課程	<p>学校教育コース</p> <p>次の【基礎資格】を有し、かつ、【要件】を満たす者。 【基礎資格】 次の各号のいずれかに該当する者。 (1)高等学校若しくは中等教育学校を令和6年3月までに卒業見込みの者。 (2)通常の課程による12年の学校教育を令和6年3月までに修了見込みの者。 【要件】 次のすべてに該当する者。 (1)本学部が指定する令和6年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目を受験した者。 (2)出身学校長が責任をもって推薦できる者（1校当たり2名までとする）。 (3)「学校教育」に関心を持ち、学校教員（義務教育段階）を強く志望する者。 (4)受験及び合格した場合の入学を確約する者。</p>
	<p>支援教育コース</p> <p>次の【基礎資格】を有し、かつ、【要件】を満たす者。 【基礎資格】 次の各号のいずれかに該当する者。 (1)高等学校若しくは中等教育学校を令和6年3月までに卒業見込みの者。 (2)通常の課程による12年の学校教育を令和6年3月までに修了見込みの者。 【要件】 次のすべてに該当する者。 (1)本学部が指定する令和6年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目を受験した者。 (2)出身学校長が責任をもって推薦できる者（1校当たり1名とする）。 (3)「特別支援教育」に関心を持ち、特別支援学校教員を志望する者。 (4)受験及び合格した場合の入学を確約する者。</p>

(注)外国留学により、上記出願要件にあてはまらない場合は、出願前に学務課教育学部係まで問い合わせてください。

学校推薦型選抜の入学後の専攻

募集区分	入学後の専攻
学校教育教員養成課程	文科系：教育学、心理学、幼児教育、国語教育、英語教育、社会科教育、家政教育、音楽教育、美術教育、保健体育 理科系：教育学、心理学、幼児教育、数学教育、科学教育、家政教育、音楽教育、美術教育、保健体育
	特別支援教育

(注)なお上記の欄は変更されることがあります。

3 出願手続

(1) 出願期間

令和5年12月19日(火)から令和5年12月21日(木)まで

(12月21日(木)午後5時までに必着のこと。)

(2) 出願方法

出願は郵送に限るものとし、当該学校長が入学志願者の出願書類等を一括して、和歌山大学学務課教育学部係(〒640-8510和歌山市栄谷930番地)あてに「速達・書留」郵便で送付してください。志願者個人からの出願は受け付けません。

(3) 出願書類等

提出書類および入学検定料				
①	推薦書	本学所定の用紙(学校長が作成)。		
②	入学志願票	本学所定の用紙。大学入試センター発行の「共通テスト成績請求票(推薦国公立推薦型選抜用)」を貼付してください。 「共通テスト成績請求票」が出願期間に間に合わない場合は、出願前に学務課教育学部係までご相談ください。		
③	受験票・写真票	本学所定の用紙。		
④	調査書	イ. 文部科学省所定のもので、出身学校長が作成し、厳封したもの。 ロ. 高等専門学校については、調査書に準じて作成したもの。		
⑤	入学志望理由書	本学所定の用紙に本人が自筆してください。		
⑥	あて名票	本学所定の用紙。合格通知書・入学手続関係書類等を送付しますので、受信場所・氏名・郵便番号を明記してください。		
⑦	「受験票在中」封筒	本学所定の封筒。志願者あてに送付しますので、志願者の住所・氏名・郵便番号を明記し、郵便切手(344円分)を貼付してください。		
⑧	「合格発表掲示(写)在中」封筒	本学所定の封筒。高等学校等の郵便番号・所在地・学校名・本人氏名を明記してください。		
⑨	入学検定料	<p>17,000円 (注)納付された検定料は、返還できません。 以下の納入方法のうち、いずれかの方法で納入してください。</p> <p>①金融機関(ゆうちょ銀行を除く)から振り込む場合 本学所定の用紙「振込依頼書」により金融機関(ゆうちょ銀行を除く)の窓口で振込により納入し、受領した「振込金受付証明書(C票)」(※取扱金融機関の取納印のないものは無効ですので必ず確認すること)を「入学志願票の所定欄」に貼り付けて提出してください。</p> <p>②コンビニエンスストア(日本国内に限る)から払い込む場合 「セブン-イレブン」、「ローソン」、「ミニストップ」、「ファミリーマート」のいずれかのコンビニエンスストアから下記払込期間中にお支払いください。 (上記以外のコンビニエンスストアからは払い込みできません。4頁を必ず参照の上、払込手続きを行ってください。)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>払込期間</td> <td>令和5年12月1日(金)午前0時～ 令和5年12月20日(水)午後3時</td> </tr> </table> <p>「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「取納証明書」部分を切り取って「入学志願票の所定欄」に貼り付けて提出してください。</p>	払込期間	令和5年12月1日(金)午前0時～ 令和5年12月20日(水)午後3時
払込期間	令和5年12月1日(金)午前0時～ 令和5年12月20日(水)午後3時			
⑩	「教育学部学校推薦型選抜出願書類受付通知」はがき	本学所定のはがき。志願者あてに送付しますので、志願者の郵便番号、住所、氏名、志望課程・コースを記入し、63円分の切手を貼り、出願書類とともに、提出してください。 63円分の切手の無いものは送付できません。		

和歌山大学 コンビニエンスストアでの検定料払込方法

24時間
支払可能

1 Webで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。



<https://e-shiharai.net/>



※確定画面に表示される番号を ② の枠内にメモしてください。
 ※番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行わず、もう一度入力直して、新たな番号を取得してお支払いください。
 支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。

2 コンビニでお支払い

●検定料はATMでは振り込みできません。必ずレジでお支払いください。
 ●店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。

【払込票番号 (13ケタ)】
 - -

●レジにて
 「インターネット支払い」と店員に伝え、印刷した【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えてお支払いください。
 マルチコピー機は使用しません

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料取扱明細書」(チケット)を受け取ってください。

【お客様番号 (11ケタ)】

【確認番号 (4ケタ)】

Looppiへ
 各種サービスメニュー
 各種代金・インターネット受付 (紫のボタン)
 各種代金お支払い
 マルチペイメントサービス
 【お客様番号】【確認番号】を入力

店頭端末機より出力される「申込券」(受付票)を持って、30分以内にレジでお支払いください。

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

【お客様番号 (11ケタ)】

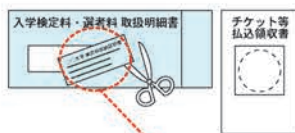
【確認番号 (4ケタ)】

マルチコピー機へ
 代金支払い
 番号入力画面に進む
 【お客様番号】【確認番号】を入力

3 出願

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「**収納証明書**」部分を切り取り、入学志願票の所定欄に貼り出願。

●セブン-イレブン ●ファミリーマート
 「入学検定料・選考料 取扱明細書」の**収納証明書**部分を切り取る。
 「チケット等払込領収書」は保管。



●ローソン ●ミニストップ
 「入学検定料・選考料 取扱明細書」の**収納証明書**部分を切り取る。
 「取扱明細書兼領収書」は保管。



※コンビニでお支払いされた場合、「取扱金融機関出納印」は不要です。

※「収納証明書」を掲げ付ける際には、様本体の注意書きに「感熱・感圧紙などを色変色させる場合があります」と記載されている欄はご使用にならないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

⚠ 注意事項

- 出願期間を募集要項等でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日の「Webサイトでの申込み」は15:00まで、コンビニ店頭端末機の操作は15:30までです。
- 「検定料払込」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- 一度お支払いされた検定料は、コンビニでは返金できません。
- 検定料の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- 取扱いコンビニ、支払方法は変更になる場合があります。変更された場合は、Webサイトにてご案内いたします。

4 入 試 方 法

課 程 等		入 試 方 法
学校教育教員 養成課程	学校教育コース	大学入学共通テストの成績，面接の結果及び出願書類(推薦書，志望理由書，調査書)により総合的に行います。
	支援教育コース	

5 入学者選抜実施教科・科目等について

入学志願者に解答させる 教科・科目名等 課程等		大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力 検査等の 教科・科 目名等	そ の 他
		教科	科 目 名 等		
学校教育教員 養成課程	学校教育コース	国 地歴 公民 数① ② 理① ② 外	国 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I・数A ② 数II・数B, 簿, 情報から1 物基, 化基, 生基, 地基から2 又は 物, 化, 生, 地 から1 英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1 【5教科7(6)科目】	面接	大学入学共通テストの利用教科・科目名欄及び配点等の注意事項は6ページ6配点の(注1)~(注5)を必ず確認すること。
	支援教育コース				

6 配 点

課 程 等		大学入学共通テスト	面接・推薦書・志望理由書・調査書	配点合計
学校教育教員養成課程	学校教育コース 支援教育コース	800	800	1,600

大学入学共通テストの配点は以下のとおりです。

教科	科目名等	配点
国	国	200
地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1	100
公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経	100
数①	数I・数A	100
②	数II・数B, 簿, 情報から1	100
理①	物基, 化基, 生基, 地基から2 又は	100
②	物, 化, 生, 地 から1	100
外	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	200
	【5教科7(6)科目】	800

以下の説明において、「理科」で基礎を付した科目を「理①」、基礎を付していない科目を「理②」とします。

- (注1)外国語の「英語」において、リーディングとリスニングを課します(リスニングが免除となった場合を除き、リーディングおよびリスニングの両方を受験している場合のみ、英語を受験したことになります)。
 (注2)「地歴」、「公民」において、2科目を受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。
 (注3)「理科」において、「理②」2科目を受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。
 (注4)「理科」において、「理①」と「理②」の両方を受験した場合は、「理①」の2科目合計得点又は「理②」の得点のいずれか高い方の得点を採用します。
 (注5)外国語の「英語」において、リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)の合計点(200点満点)を英語の得点とします。ただし、重度難聴者等でリスニングが免除となった場合は、リーディング(100点満点)の得点を2倍(200点満点)にしたものを英語の得点とします。

7 入 試 期 日

次の日程で「面接」を実施します。

期 日	試 験	時 間	実施場所
令和6年1月20日(土) (予備日 令和6年1月21日(日))	面 接	9時30分～	和歌山大学

〈面接方法〉

課 程 等	面 接 方 法
学校教育コース	集団討論(コースごとに与えられたテーマについて、グループで協議する)および個人面接
支援教育コース	

8 出願に関する注意事項

出願手続後は、書類記載事項の書き換えは認めません。

「国公立大学・学部(独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く)」の学校推薦型選抜(大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて)へ出願することができるのは、一つの大学・学部に限ります。ただし、一つの大学・学部の同一の学校推薦型選抜募集単位について、大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜の合格発表後に、その不合格者が、さらに、大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜に出願することは可能です。

9 合格者の発表等

- (1) 令和6年2月9日(金)午前9時に、合格者の受験番号を本学構内に掲示するとともに、推薦学校長あてに合格発表掲示の写しを郵便で送付します。
- (2) 学校推薦型選抜合格者には、合格通知書および関係書類を郵便で送付します。
- (3) 電話等による入試結果についての問い合わせには、一切応じません。なお、駅や大学周辺等で行われることのある合否電報受付等については、本学は一切関与しておりませんのでご注意ください。
- (4) 合格者については、国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、氏名および大学入学共通テストの受験番号に限って、合否および入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センターおよび併願先の国公立大学へ送達されます。

10 学校推薦型選抜に合格しなかった者の取扱いについて

- (1) 学校推薦型選抜の結果、不合格になった場合は、下記(2)により出願していた者に限り本学および他の国公立大学・学部(独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く)の前期・公立大学中期・後期日程試験を受験することができます。
- (2) 本学部の学校推薦型選抜の合否が確定するのは、一般選抜の出願期間後になるので、学校推薦型選抜に合格しなかった場合に備えて、国公立大学・学部(独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く)の前期・公立大学中期・後期日程試験の受験を希望する場合は、各出願手続きをしておく必要があります。

11 入学手続

合格者は、下記により入学手続を行ってください。詳しくは、合格通知書とともに郵送される書類をご覧ください。

(1) 入学手続期日

令和6年2月15日(木)

※但し、やむを得ない理由により上記期日に手続ができない場合には、2月15日(木)17時までに和歌山大学入試課(073-457-7117)に電話連絡があった者について、2月16日(金)正午まで受け付けます。

(2) 入学手続に必要なもの

①	入 学 料	282,000円 (注)入学料は、本学所定の振込依頼書により、入学手続時までに納入してください。 これについては、合格者に送付する入学手続案内で納入方法の詳細をお知らせします。
②	受 験 票	「本学受験票」および「大学入学共通テスト受験票」を必ず持参してください。
③	合 格 通 知 書	本学より送付したものの。

※なお、上記記載の金額は令和5年度のもので、令和6年度入学者の納付金額については決定次第、別途お知らせします。

12 入学手続に関する注意事項

- (1) 学校推薦型選抜合格者で入学手続期日に「入学手続」を完了した者は、国公立大学・学部(※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く)の前期・公立大学中期・後期日程試験の合格者とはなりません。
- (2) 学校推薦型選抜合格者で入学手続期日に「入学手続」を完了しない者は、本学部の学校推薦型選抜合格者としての権利は消失します。また、この場合、国公立大学・学部(※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く)の前期・公立大学中期・後期日程試験の合格者とはなりませんので十分注意してください。

- (3) 学校推薦型選抜合格者で「特別の事情」がある場合に限り、推薦学校長を通じて、令和6年2月15日(木)17時までに本人、保護者、学校長が連署・捺印した「学校推薦型選抜辞退願」(様式任意)を提出し、入学辞退が許可された場合は、国公立大学・学部(※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く)の前期・公立大学中期・後期日程試験の合格者選考の対象となりえます。

ただし、入学辞退が許可されない場合、国公立大学・学部(※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く)の前期・公立大学中期・後期日程試験の合格者とはなりません。

13 入試情報の開示

- (1) 志願者数、受験者数、合格者数、入学者数

次年度4月以降準備が整い次第本学ウェブサイトを開示します。

- (2) 試験問題

集団討論のテーマを開示します。詳細は本学ウェブサイトでご確認ください。

- (3) 試験成績(得点)

◇ 開示方法

受験者本人からの請求により開示します。

ア. 窓口での受付

申請書(本学所定様式)に記入の上、申し込んでください。

《請求に必要なもの》

- ・本学学校推薦型選抜受験票
- ・大学入学共通テスト受験票

イ. 郵送による受付

受験者が遠隔地等の理由による場合は、郵送により請求することも可能です。

請求する本学あての封筒の表に「成績開示請求」と朱書きし、必要書類を同封の上、郵便(特定記録)で申し込んでください。

《請求に必要なもの》

- ・定形サイズの返信用封筒(書留郵便料として564円分の郵便切手を貼付し、受験者本人あての住所・氏名を明記したもの)
- ・申請書(本学所定様式)
- ・本学学校推薦型選抜受験票
- ・大学入学共通テスト受験票

◇ 開示時期

翌年度の5月～6月の月曜日～水曜日(祝祭日を除く) 9時～17時

郵送の場合は令和6年6月28日(金)17時までに必着となるよう郵送してください。

◇ 開示場所

学務課教育学部係

- (4) 調査書(成績評価および出欠の記録)

◇ 開示方法

受験者本人からの請求により開示します(閲覧のみ可)。

必ず受験者本人が来学し、申請書(本学所定様式)に記入の上、申し込んでください。

《請求に必要なもの》

- ・本学学校推薦型選抜受験票
- ・大学入学共通テスト受験票

◇ 開示時期・開示場所

試験成績の開示時期・開示場所と同じです。

【入試情報の開示 問い合わせ先】

〒640-8510 和歌山市栄谷930番地 和歌山大学入試課

TEL 073-457-7117

14 その他の注意事項

- (1) 提出書類の記入事項は、正確に記入してください。記入事項に偽りがあった場合には、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
- (2) 提出書類に不備があるときは、受け付けないで返却することがありますので、十分点検の上、提出してください。
- (3) 受験の際は、本学受験票とともに、大学入学共通テスト受験票を必ず携帯し、本学係員の請求があれば提示できるようにしてください。
- (4) 別途、受験上の指示が出ることがあります。
- (5) 合格通知先の住所を変更したときは、直ちに届け出てください。
- (6) 障害等のある入学志願者で、受験上および修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、次のとおり相談してください。

また、下記の期日後においても、不慮の事故等により受験上及び修学上の配慮が必要になった場合は、その時点で速やかに申し出てください。

なお、受験上の配慮については内容によって対応に時間を要し、試験日までに対応できず、配慮が講じられないこともありますので、できるだけ早い時期にご相談ください。

相談締切期限	令和5年12月1日(金)
相談方法	「相談申請書(本学所定の用紙)」に、健康診断書等必要書類を添付し提出してください。なお、必要な場合は、本学において志願者またはその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面接等を行うことがあります。
連絡先	〒640-8510 和歌山市栄谷930番地 和歌山大学学務課教育学部係〔TEL 073-457-7219〕

- (7) 出願時のデータや、試験実施結果、入学手続きの状況等の個人データを入試に関する調査・研究のために利用することがありますので、予めご了承願います。なお、これらの個人データを利用する場合も、個人を特定する内容の資料や個人を特定できる資料を作成することはありません。

◎学生募集要項および出願書類の請求について

- 1 学校推薦型選抜の学生募集要項および出願書類は、できるだけ高等学校が当該学校の必要部数を取りまとめの上、下記あてに請求してください。郵送を希望する場合は、封筒の表に「教育学部学校推薦型選抜願書請求」と朱書きし、返信用封筒〔24cm×33cm(角形2号) 返信先明記および朱書きで「ゆうメール」と明記〕に郵便切手215円分(請求部数が2部以上の場合はその部数に応じたゆうメール相当の郵便切手)を貼付したものを同封してください。
- 2 一般選抜の学生募集要項および出願書類は、下記あてに請求してください。郵送を希望する場合は、封筒の表に「一般選抜願書請求」と朱書きし、返信用封筒〔24cm×33cm(角形2号) 返信先明記および朱書きで「ゆうメール」と明記〕に郵便切手310円分を貼付したものを同封してください。

なお、一般選抜の学生募集要項は、今秋頃に発表する予定です。

【学生募集要項および出願書類 請求先】

〒640-8510 和歌山市栄谷930番地 和歌山大学入試課

TEL 073-457-7117

課程・コースの紹介

◎教育学部

教育学部は、その前身を明治初期に発足した師範学校に置き、現在に至るまで150年近くの歴史を持った本学でもっとも古い学部です。昭和24年（1949年）に新制和歌山大学となり、一貫して教員養成を通じた地域社会への貢献に努めてきました。

令和3年（2021年）、文部科学省の中央教育審議会は「令和の日本型学校教育」として全ての子どもたちの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びの実現を掲げました。この背景には、教育を取り巻く環境の変化、たとえば公立小学校における特別支援学級の増加や教科担任制の導入、ICTを活用した多様な学びへの対応など、現在の学校教員に幅広い専門性が求められている現状があります。また、児童・生徒数の減少による小・中学校の小規模校化が都市部においても進行している和歌山県では、小規模校教育に対応できる教員を養成することが喫緊の課題となっています。

本学部では、これらの教育課題と向き合いながら、「地域とともに学びの未来を拓く教師」を育てるため、令和5年（2023年）度より学校教育教員養成課程を改革し、学校教育コース・支援教育コースの2つのコースを設置しました。

学校教育コースは、子どもの発達や教科のつながりを理解し、現代的教育課題の解決に取り組む学校教員の養成を、支援教育コースは、特別な教育的ニーズを有する子どもの特性を多角的に理解し支援できる学校教員の養成をそれぞれ目指しています。

本学部の教員養成カリキュラムは、すべての学生による小学校教諭1種免許状の取得を土台として、4年間にわたり理論と実践を往還しながら子どもと教育に関する専門的な分野について学びます。新しいカリキュラムでは、新たにコース共通科目を設定します。コース共通科目では、教育学部に所属するすべての学生が学ぶ初年次教育に加え、さまざまな教育課題をテーマにした授業を多く配置することで、現在の学校をとりまく多種多様な事象を多面的・多角的に学ぶ機会を設けます。また3年次後期には、さまざまな校種の学校園や小規模校における教育実習、学生自身が計画した各種体験活動、留学や資格取得等に専念することもできる期間を新たに設定します。これらを通して、地域とともに学びの未来を拓く教師としての基盤の獲得を目指します。

学校教育コース

このコースは、子どもの発達・教科のつながりや、小中接続や幼小接続といわれる学校間のつながりを捉え、現代的教育課題の解決に取り組む学校教員の養成を目的としています。

カリキュラムは、小学校教諭1種免許状の取得を土台として、4年間にわたり理論と実践を往還しながら子どもと教育に関する専門分野を深く学ぶことで、各教科・領域の指導法や今日の教育課題に対応できる力量の基盤を身につけます。あわせて、中学校・高等学校教諭免許状の取得を意識した教科教育の分野では、学校における各教科の内容及び指導法に関する高い力量を身につけます。

このコースの卒業要件として、小学校教諭1種免許状の取得が課せられます。さらに幼稚園又は中学校・高等学校、特別支援学校の教育職員免許状の複数取得によって総合的な教育力を兼ね備えた教員を目指し、より専門性の高い校種と教科を選択し専攻していくことを推奨しています。卒業後の進路は、小学校の教員をはじめ、中学校・高等学校・幼稚園・特別支援学校の教員のほか、大学院進学などがあります。

支援教育コース

このコースは、特別な教育的ニーズを有する子どもへの支援ができるための専門的な知識及び技術の獲得を目的としています。

カリキュラムは、通常の教師としての資質を高めながら、4年間にわたり特別な教育的ニーズを有する子どもの特性を深く理解するために特別支援教育に関する知識及び技術を学ぶとともに、教

育の時代的な変化の背景にある教育の原理についても学ぶことで、表面的なスキルの修得に終わらない深い学びを目指します。さらに子どもと接する機会を多く設けることで、理論と実践を往還しながら学ぶことができる授業を展開しています。

このコースの卒業要件として、小学校教諭1種免許状及び特別支援学校教諭1種免許状の取得が課せられます。なお、本人の希望により、他の各教科の教育職員免許状も取得可能です。卒業後の進路は、特別支援学校の教員をはじめ、小学校・中学校・高等学校・幼稚園の教員のほか、大学院進学などがあります。

学 生 生 活

1. 入学料・授業料免除

令和2年4月1日より、文部科学省による高等教育の修学支援新制度が始まり、本学は文部科学省より令和元年9月20日大学等における修学支援に関する法律（令和元年法律第8号）による修学支援の対象機関となる大学として確認いただいております。

このことにより、高等教育の修学支援新制度による奨学金がプラスされた入学料・授業料免除を実施します。

詳細は、学生センターホームページ（授業料/経済援助ページ）をご覧ください。

<https://www.wakayama-u.ac.jp/scenter/fee/>



2. 奨学金

日本学生支援機構奨学金（給付奨学金・貸与奨学金）

詳細は、学生センターホームページ（授業料/経済援助ページ）をご覧ください。

<https://www.wakayama-u.ac.jp/scenter/fee/>

3. 下宿・アパート

市街地及び大学周辺のアパート・マンション等の斡旋は、和歌山大学消費者生活協同組合専属提携店（073-456-4155）でも行っていますので、各自問い合わせてください。なお、平均的な物件の家賃は月額35,000～45,000円程度です。

4. ノートパソコンの準備

本学では、個人所有のノートパソコンを活用した授業が実施されています。また、履修登録やレポート及び論文の作成・提出など数多くの機会にパソコンとインターネットを活用しますので、入学までに各自でノートパソコンを必ずご準備ください。

なお、本学ではMicrosoftと包括ライセンス契約を結んでおり、Microsoft 365（Word, Excel, PowerPoint他）を在学中無償で利用することができます。また、学内には無線LANを整備していますので、在学中自由に利用することができます。

詳細につきましては、下記ホームページにて随時公開すると共に入学手続き時に改めて案内します。

https://www.wakayama-u.ac.jp/admission/essential_pc/



5. 学生生活に関する問合せ先

問 合 せ 事 項	問 合 せ 先
入学料免除, 授業料免除	学生センター(学生支援課) TEL 073-457-7128
奨学金	学生センター(学生支援課) TEL 073-457-7110
ノートパソコンの準備	学術情報センター(学術情報課) TEL 073-457-7177